

第242回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成30年10月15日(月) 11:00~12:10

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 6人
出席委員数 6人

(1) 出席委員の氏名 片山 貴之 (委員長)
小笠原 伸 (副委員長)
君島 理恵
青木 敬信
篠田 裕次
新井 啓泰

(2) 放送事業者側出席者 関根 房三 (代表取締役社長)
佐藤 望 (放送部長)
高賀茂 沙緒里 (放送部)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換
8月4日(土曜日)放送の「2m1~Cloud Like Radio Show~」について、
試聴と意見交換をおこなった。

事業者:

4月からスタートした番組。職業も実際の職業に基づいた設定で展開するラジオドラマ。
訳あって一つ屋根の下で暮らすことになった4人の男女。ミュージシャン・ラジオDJ・芸人・
グラドルと、年齢、性別、職業の枠を超えたエイジフリーな大人達が繰り広げる、飾らない大人の
トークをお送りします。
番組は「ただいま」から始まり、毎週さまざまなテーマで語り合い、ストーリーが展開されていきます。
ドラマ→曲→フリートークという流れで番組は進んでいきます。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：ドラマ仕立てで、芸人やミュージシャンがシェアハウスで暮らす設定が面白い。

委員：テーマが AI で今どきのもの。シェアハウスという形も現代的で、興味をもって聴くことができた。

委員：AI の紹介だけでなく、後半には今後への問題提起もしており、聴いていて一緒に考えることができた。

委員：全体的な印象は非常に良かった。
構成も語り口もしっかりしていて、親しみやすかった。

委員：ドラマ仕立てとフリートークで話が展開していくということだが、
ドラマとフリートークの部分の違いがわかりづらかった。

委員：前半部分で AI の機能紹介をしているが、もう少しうんちく的なものがあると
聴き手としてはうれしい。

委員：全体のコンセプトが面白い。こういった番組を作ろうというチャレンジや試みはよいと思う。

委員：前のテーマが気になってホームページを調べたが、載っていなかった。
面白いテーマを取り上げているので、もったいなく感じた。

委員：全員が嫌味のないキャラクターで好感が持てる。
ドラマ仕立てということで、今後何らかの展開を期待させる部分を作ると、次も聴きたくなる。

委員：番組の出だしが男性の「ただいま」で始まり、女性が「おかえり」と出迎えるところが
今の時代少し違和感のように感じる。出迎える側は、毎回違う人でもよいのでは。

委員：とても明るい印象。楽しく聴くことができた。

委員：試聴した回では、シェアハウスという言葉が 1 度も出てこなかった。
シェアハウスの設定をもっと打ち出してもいいのでは。

委員：トークから音楽までの誘導が非常に良かった。

委員：新しいテーマを地域の人に伝えていくのは、番組の役割としてよい。
これからも新しいものをどんどん取り入れて行ってほしい。

委員：土曜日の夕方にとっても合っている。今後もクオリティアップを目指してほしい。

(以上)

(2) その他
なし

(3) 次回開催日程について
次回の開催を11月5日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日
なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日
(1) 放送 10月28日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内
(2) 書面 本社事務所に備え置き
(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項
なし